

# 日中韓青少年漫画人材育成プログラム

## (夢追いプログラム) 紹介

悟空杯日中韓青少年漫画コンテストは、第8回日中韓首脳会談で、その成果として李克強総理によって発表されました。当コンテストは外交部の指導のもと、中国外文局が主催し、人民中国雑誌社が運営しました。日中韓の若者の文化交流を促進し、三国の文化産業の協力、発展、共栄を強化することを目的としています。

日中韓青少年漫画人材育成プログラム（夢追いプログラム）は、コンテストの力を借り、中国外文局の国内外の資源上の強みを活かし、日中韓の協力機関と連携を取り、才能のある若手漫画家を発掘し、専門的な訓練を受ける機会を与えると同時に、その優秀作品に連載・出版・映画化・テレビ化・ゲーム開発など、全産業チェーンにおけるサポートを提供し、オリジナル国産漫画の活性化を目指します。

夢追いプログラムは、国内外の有名漫画家、監督、脚本家、編集者らをプログラムの中心的指導者と審査員として迎えます。集中トレーニング、綿密な研修、体系的な指導、体験実践、作品制作などの様々な形式を通じて、スキルを向上させ、潜在能力を刺激し、漫画分野の資源とのつながりとサポートを獲得させます。

2022年からは、夢追いプログラムは毎年5人の有能な漫画家を選抜し、その作品を日中韓の主流漫画プラットフォームや出版社で連載、出版、およびその他の開発を行い、同時に、作品制作のためのスタートアップ支援金も支給します。

現在、夢追いプログラムは、日中韓の主流漫画プラットフォーム、出版社、大学、アニメ会社、国際コミックフェアなどのチャネルと連携し、創作の才能と情熱を持った青少年漫画家たちのために、成熟した国際展示プラットフォームを設立し、アニメ産業の持続可能な発展に強固な予備軍を育成します。

## ・育成プログラムの背景：

オリジナル漫画作品は、アニメ産業チェーンの最先端部であり、その後の延長開発と再創作の源となっています。オリジナル漫画作品の誕生は、才能と創造性を備えた原作者と切り離すことができません。中国の漫画（アニメ）産業は、後続の商業開発支援面でかなりの進歩を遂げており、米国、日本とその他の国々の漫画（アニメ）産業は、中国の産業支援プロセスが完備してくるにつれ、中国での漫画（アニメ）文化の地位に大きな発展が見られました。一方、中国でのオリジナル漫画は、漫画の人材の育成やオリジナル作品のインキュベーションにおける不足が、優秀作品の開発事例が欠落している主な原因となっています。

## ・育成プログラムの内容：

当育成プログラムは、漫画（アニメ）業界の健全な発展を促進し、オリジナル国産漫画を支援すると同時に、サポートの役割をうまく果たすことを目的としています。プログラムは次の3つの出発点から展開されます：優秀な人材により多くのチャンスを、優秀作品により良い開発を、合法的権益に十分な保障を。

### 一、 人材とチャンス：

1. コンテストの開催：中国外文局は、定期的にプロの国際漫画コンテストを開催し、優秀な若手漫画家と優秀なアニメーション作品を選抜し、同時にアニメーション人材プールに組み込んで、後続のインキュベーション段階に十分な人材を確保します。
2. 企業選別：漫画（アニメ）業界関連の優良企業をプログラムに招待し、優秀な人材が優秀なアニメーション会社と契約できるようにサポートをします。
3. 交流・協力：国内外の漫画（アニメ）の協力を積極的に開拓し、毎年2回、日中韓の漫画（アニメ）関連の交流イベントを開催し、国内外の有名漫画家、脚本家、監督らを中国に招待し、青年漫画の人材に有名なアドバイザーとのコミュニケーションや協力のチャンスをより多く与えます。
4. 海外研修：毎年選抜された若手漫画家を中国、日本、韓国の有名な漫画（アニメーション）スタジオやアニメーション会社に派

遣し、集中トレーニング、綿密な研修、体験実践を行い、新人に広範な学習と改善のチャンスを提供します。

## 二、 作品開発：

1. 出版と普及：中国外文局は、中国で最も歴史があり最大の総合性専門対外宣伝機関として、日韓の有名出版社と連携を取り、優秀作品を国内外で発行するための理想的な発表プラットフォームになります。

2. 専門的な開発：夢追いプログラムは、企業と原作者の優秀作品の著作権との署名に積極的に関わり、専門的な市場開発経験により、優秀作品 IP の可能性を最大限に発揮させます。

3. 国際巡回展示：中国外文局と日韓の協力先の強みを活かし、優秀作品に国際ブックフェア、コミックフェアに参加する機会を与え、海外との連携のチャンスをより広げていきます。

## 三、 権益保障：

1. 良性公約：育成プログラムに参加する企業は、育成プログラムの公約を遵守し、原作者の正当な権利と利益の保護を保障して、作者と契約し、作品を開発する前提条件とし、同時に育成プログラム組織委員会の監督を受け入れる必要があります。

2. 政策コンサルティングサービス：優秀作品を作成するには、集中できる環境が必要であり、安定的で継続的かつ前向きな協力の雰囲気、原作者にとって非常に重要であるため、育成プログラム組織委員会は、人材導入政策の相談やその他のサービスなど

で、原作者の合理的なニーズについてタイムリーにコミュニケーションを行い、解決を図ります。